

羊蹄ニュース

2010. 6

羊蹄山麓広域景観 づくり推進協議会

広域景観づくりの情報交換及び今後の方向性について、地域のみならず、さまざまに考える場として、今年も3月9日に「羊蹄山麓広域景観づくり懇談会」を開催しました。昨年の活動の報告が協議会の各検討部会からありましたので、概要をお知らせします。

羊蹄山麓地域の美しい景観を守り育て、未来の世代へ引き継いでいくため、羊蹄山麓の7町村（蘭越町・二セコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町・倶知安町）が連携して広域景観づくりの取り組みを進めて今年で6年目、「羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会」を設立してからは3年が経ちました。協議会では

◆羊蹄の日検討部会◆

平成18年度の懇談会で「羊蹄の日」についての検討が始まりました。検討の結果、各ルートの羊蹄山の山開きが行われる6月を景観づくりの強調月間とし、平成18年度よりこの羊蹄ニュースを発行することになり今に至っています。



今後は地域の景観・羊蹄山に関する新たな情報発信方法を検討していきます。ちなみに、今年の羊蹄山の山開きの日程は、裏面にありますのでご覧ください。

◆景観法検討部会◆

景観法検討部会では平成21年9月7日～11日まで、後志合同庁舎1階道民ホールにて景観パネル展を開催し、景観法や景観の条例、屋外広告物に関するポスターの展示を行いました。また、平成20年

度より羊蹄山麓地域では、一定規模の建物等の新築・増築等に対して景観法に基づく届出制度がスタートしており、今年度もこのことについての更なる周知を予定しております。

◆案内標識検討部会◆

案内標識検討部会では、後志総合振興局（旧後志支庁）とともに、景観広告ガイドラインづくりに向けてセミナー・ワークショップを平成21年度は4回開催しました（6、8、11、2月）。地域の方々、民間企業・行政機関の方々等延べ200人以上がワークショップに参加し、景観に配慮した広告・サインの啓発を行うとともに、ガイドラインの策定に向けて羊蹄山麓らしい屋外広告物・サインの方向性を議論しました。

そして、平成22年3月31日に羊蹄山麓景観広告ガイドラインを後志総合振興局と策定いたしました。今後はガイドラインの普及と浸透に向けて、地域ごとの推進体制づくりの促進を行っていきます。

◆水辺景観づくり部会◆

水辺景観づくり部会では、平成21年7月9日に目名川の支流にあたる蘭越町貝殻沢川で魚道清掃を行いました。雨により1日順延しましたが、当日は17名が参加し、堆積した土砂や流木を取り除き魚道環境の良化に努めました。また、10月には魚道の維持補修工事も行っております。今年度も同様の活動を行っていく予定です。

町村ごとに配布日が異なりますので、ご了承ください。

作成

羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会

（蘭越町、二セコ町、真狩村、留寿都村、

喜茂別町、京極町、倶知安町）





景観づくりの取り組み



6月を羊蹄山麓広域景観づくりの強調月間としています。

5月から7月にかけてのクリーン作戦や花植え・植樹を中心に各町村の主な取り組みをお知らせします。

ここに掲載している以外にも、各地域や団体、それぞれのご家庭で様々な取り組みが行なわれています。皆さんの手で、美しい景観を守り育てましょう。

※行事の内容は各町村役場へお尋ね下さい。日程は変更になる場合もあります。

既に実施済みの行事もありますが、ご了承願います。

5月

30日
下旬
下旬

花いっぱい運動 留寿都村
尻別川リバーパーク清掃活動 倶知安町
旭ヶ丘総合公園清掃活動 倶知安町

6月

5日
5日
5日～6日
17日
19日
中旬
中旬
下旬

旭ヶ丘総合公園芝ざくら補植活動 倶知安町
ニセコ千本桜植樹会（有島宮山周辺） ニセコ町
ニセコ千本桜カントリーツアー ニセコ町
公共花だん花植え活動 蘭越町
尻別川クリーン作戦 蘭越町
花と緑のまちづくり 倶知安町
花いっぱい運動 倶知安町
尻別川クリーン作戦 京極町

景観づくり
強調月間です!

羊蹄山の山開き

6月上旬 喜茂別コース
6月12日 ひらふコース
6月20日 真狩コース
6月中旬 京極コース

6月6日 ニセコ山系山開き

7月

中旬
下旬

芝ざくら補植用挿し苗づくり活動 倶知安町
花だんコンクール 京極町



◆◆ お知らせ ◆◆

後志総合振興局（旧：後志支庁）及び羊蹄山麓景観づくり推進協議会では、地域の方々、事業者、地元観光関連団体、シーニックバイウェイ団体、道路管理者等と連携して、羊蹄山麓地域の広告・サインのあり方の検討を公開ワークショップにより進めてきました。昨年度末に景観に配慮した屋外広告物・案内サインの目指すべき姿として「羊蹄山麓景観広告ガイドライン」を地域の方々と協働で作りました。

ガイドラインは後志総合振興局ホームページ等で示されており、今後、ガイドラインを活用して快適で魅力ある景観づくりを進めていきたいと思います。